

令和4年3月

船橋市立丸山小学校  
校長 森 由美子

## 令和3年度・コロナウイルス感染症対策等についての 保護者アンケート結果について

### 1. 回答数

279世帯中、254名分の回答がありました。

### 2. 結果の分析

#### (1) 集計結果の分析

<b>A:十分できている</b> (十分している)	<b>B:おおむねできている</b> (おおむねしている)	<b>C:あまりできていない</b> (あまりしていない)
<b>D:全くできていない</b> (全くしていない)	<b>E:わからない</b> (判断できない)	

評価は、「感染予防」「宣言期間中」「整備」「暑い時期」の4つのカテゴリで実施し、質問項目は、7項目としました。

集計結果では、7項目中3項目が90%以上の方にB以上の回答をいただき、また、3項目が80%以上の方にB以上の回答をいただきました。新型コロナウイルス感染症に対する日々の感染予防対策や緊急事態宣言・蔓延防止措置の期間中の取り組みについては、保護者の皆様にご理解いただくことが概ねできていると考えます。

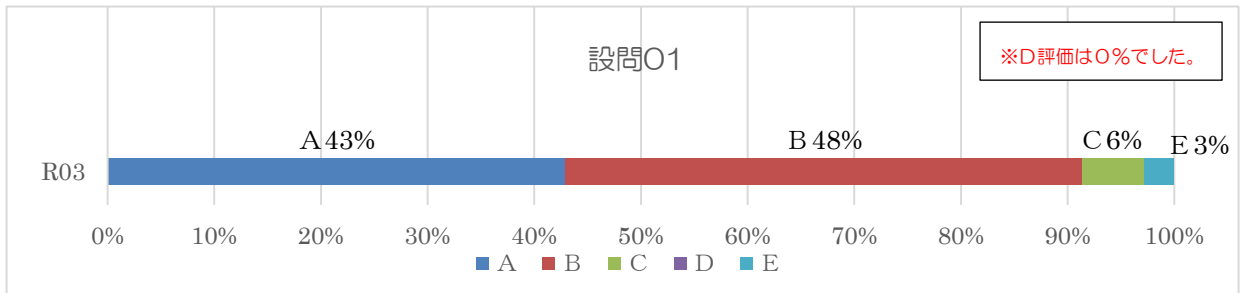
臨時休校を想定したオンライン授業に関する「整備」の項目については、C・D・Eの回答率が、他の項目よりも高く20%となっています。今後、再度の臨時休校（学年・学級閉鎖含む）となった場合に備え、学校全体として共通理解を図りながら、オンライン授業に向けた整備と準備を進めていきます。

「暑い時期」の登下校についての質問項目も、C・D・Eの回答率が26%となっています。夏季の登下校時の子供たちの健康面を考慮した対策も今後は必要であると考えます。

## (2) 設問ごとの推移

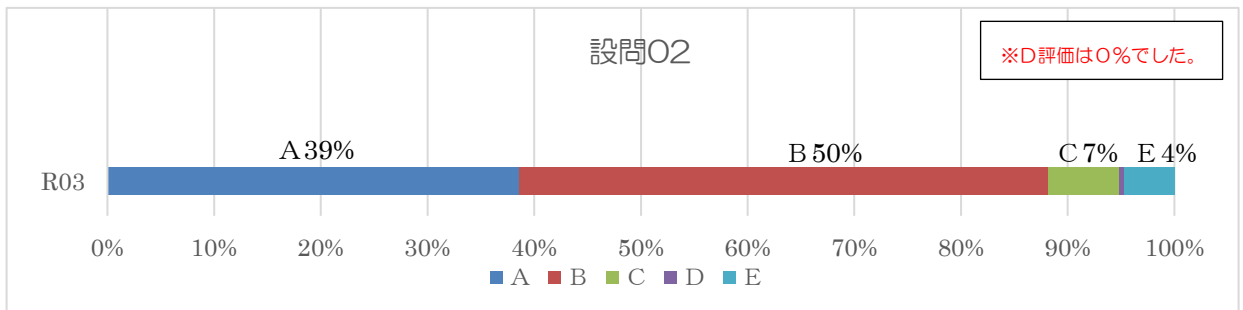
A:十分できている (十分している)	B:おおむねできている (おおむねしている)	C:あまりできていない (あまりしていない)
D:全くできていない (全くしていない)	E:わからない (判断できない)	

### 1 学校は、感染予防対策について、家庭向けに連絡やお知らせを適切に行っていますか。



■■■ 91%がA・B評価での回答となっています。学校からの連絡やお知らせの手段として、紙媒体のお知らせ文書や学校配信メール、学校ホームページを活用しました。緊急の場合は、学校配信メールの保護者登録が未だ100%ではないため、同様の内容をホームページにも掲載しています。学校は、子供たちの教育活動の情報発信源としての役割も担っています。ご提供する情報がわかりやすく正確な内容であるように今後も努めていきます。

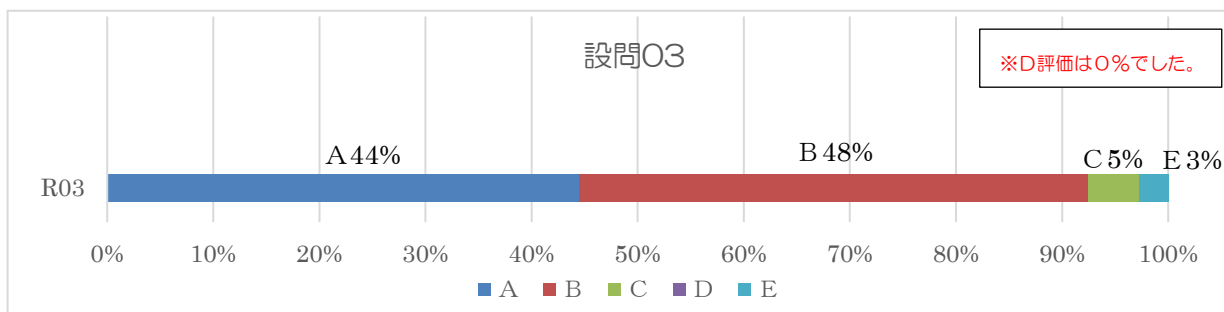
### 2 学校は、感染予防対策を徹底し、子供たちの学校生活の安全安心について適切に行っていますか。



■■■ 89%がA・B評価での回答となっています。ご家庭での毎日の検温・健康観察にご協力いただきありがとうございます。欠席連絡は、電話や連絡帳でご連絡をいただいておりますが、1月から「欠席・遅刻連絡用QRコード」の運用も開始し、活用されるご家庭も増えてきています。学校としては、この「欠席・遅刻連絡用QRコード」が主流になることを想定しています。感染予防対策については、コロナ禍で、引き続き取り組んでいます。マスク着用、手洗い、うがい、手指の消毒、換気、黙食等、学校での生活の中では、子供たちはよく守っていると感じています。一部、個

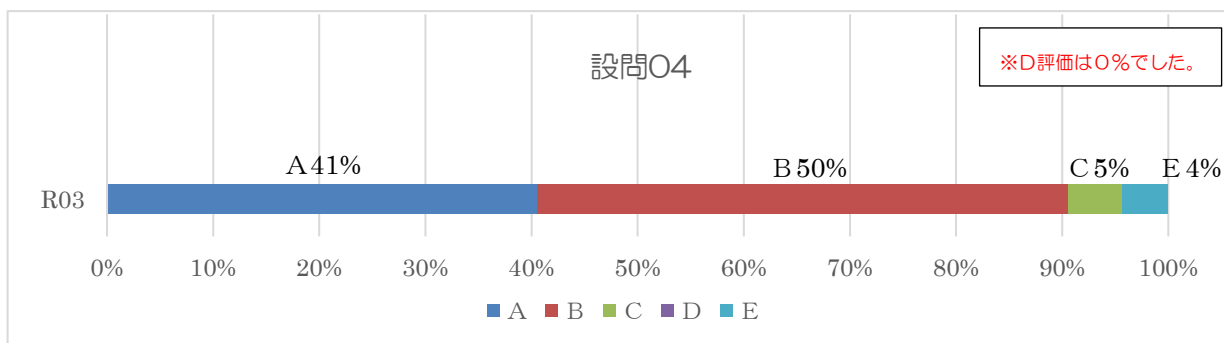
別に指導が必要な場面もありますが、今後も感染予防対策については声掛けをしていきます。感染予防対策についてのご要望等がありましたら、ご連絡をいただくとありがたいと思います。

### 3 学校は、緊急事態宣言期間中や蔓延防止措置期間中、学校行事の調整（中止・縮小・延期等）を適切に行っていましたか。



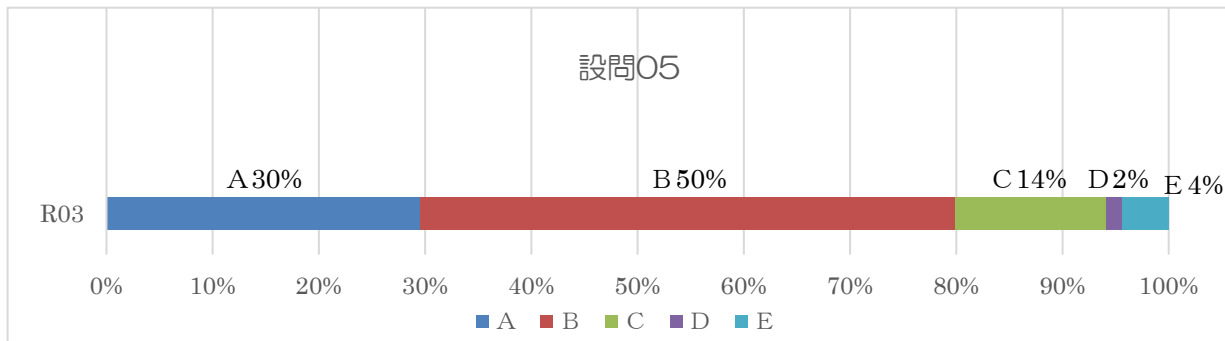
■■■ 92%がA・B評価の回答となっています。今年度は、始業式、入学式から始まり、運動会や校外学習、音楽会等、多くの学校行事で実施内容の変更をするという結果になりました。保護者の皆様や子供たちが、毎年、楽しみにしている行事については、中止を可能な限り避け、縮小や延期という対応をしました。保護者の皆様には、来校された際の健康観察票の提出や感染予防対策へのご協力に感謝申し上げます。今後も、対策を講じながら、学校行事を実施していきます。

### 4 学校は、緊急事態宣言期間中や蔓延防止措置期間中、教育課程の変更（登校時刻・日課時刻・給食指導・保健指導・清掃指導等）を適切に行っていましたか。



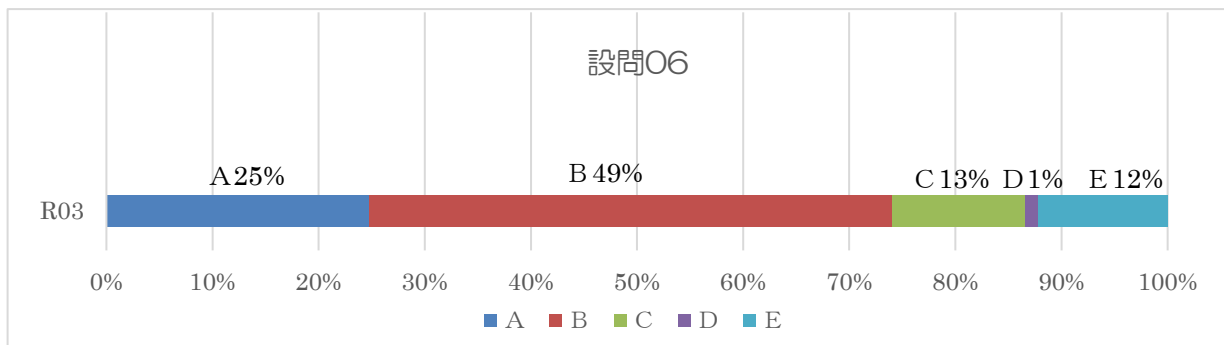
■■■ 91%がA・B評価での回答となっています。子供たちの登校時間帯については、現在も朝の換気・消毒・健康観察の準備のために、7時45分から8時10分としています。日課時刻については、現在、平常日課となっていますが、対応が必要な場合には、日課変更ができる体制を整えています。給食指導についても、前向き席・間隔開け・無言での食事を基本としています。子供たちには、マスクの常時着用、うがい・手洗いの徹底、手指の消毒等の保健指導を続けています。清掃活動については、現在は平常時と同じ活動になっています。感染の状況次第では、簡易清掃や清掃を行わず、放課後に教職員のみで清掃を行う場合も想定しています。校内の換気と消毒については、引き続き、教職員が実施します。

## 5 学校は、感染症による臨時休校を想定し、オンラインでの教育活動の準備を適切に行っていますか。



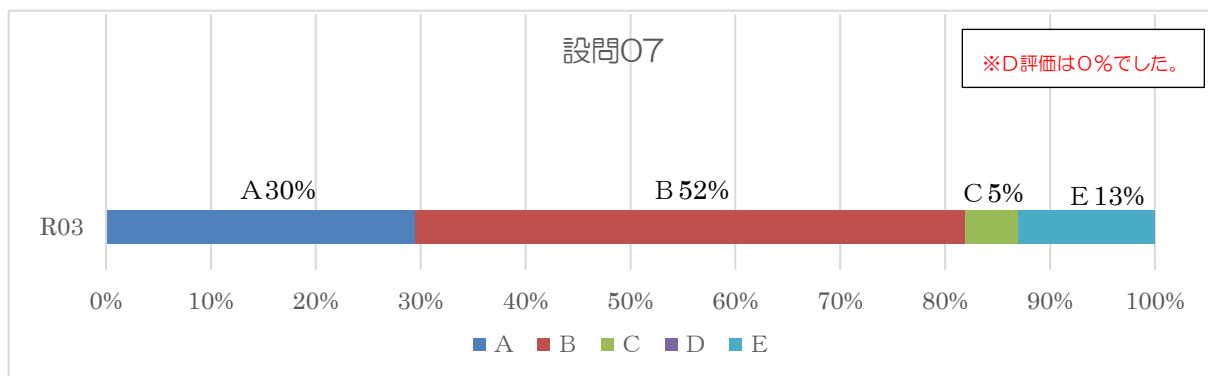
■■■ 80%がA・B評価での回答となっており、概ね良好と考えられますが、16%がC・D評価となっており、「できていない」と考えている方がいる点は、改善する必要があります。学校としては、オンライン授業に向けて、授業の中で子供たちが児童用端末を活用し、使い方に慣れるように取り組んでいます。また、家庭での児童用端末の接続テストを実施したり、児童用端末の持ち帰りを実施したりしています。学校と家庭を接続し、オンラインで授業をする準備は既に整っています。感染症拡大によって臨時休校となった場合は、ご家庭での児童用端末のオンライン接続にご協力をお願いします。

## 6 学校は、暑い時期（7月・9月）の登下校について配慮していましたか。



■■■ 13%がC評価・12%がE評価の回答となっており、低学年の保護者の方からの回答が多い傾向にありました。低学年の下校が、最も暑くなる時間帯であったことが原因であると考えられます。暑さによる熱中症リスクを軽減するための対策を学校としても検討する必要があると考えています。試案としては、日傘の使用や冷感グッズの使用許可、下校時間帯の変更等が考えられます。昇降口（正門側・校庭側）には、暑さ対策の一環としてミストシャワーを設置し、登下校時及び休み時間に活用しました。

## 7 学校は、「熱中症警戒アラート」発令時、子供たちの健康面（水分補給・空調設備使用・外遊び中止等）について配慮していましたか。



■■■ 82%がA・B評価での回答となっています。13%がE判定とやや多くなっています。夏季の暑い期間、「熱中症警戒アラート」が度々発令されました。その都度、空調設備をフル稼働したり、こまめな水分補給を呼びかけたり、屋外での活動を中止したりと、子供たちの健康面について対応してきました。幸いにも子供たちは熱中症により救急搬送されることもなく、毎日、元気に過ごしていました。

### 3. まとめ

全体として概ね高い評価をいただきました。新型コロナウイルス感染症の予防対策に取り組む中、学校生活では、子供たちが安全に、そして、安心して生活をし、一人一人が健康であることができるよう取り組みます。今回のアンケートでは、学校での感染予防対策に関して、ご意見が分かれる部分がありました。感染予防対策で学級差が生じることがないように教職員で共通理解を徹底していきます。学校行事については、感染予防対策として実施内容に変更がある場合には、事前に変更内容の周知に努めます。

また、アンケートと合わせて自由記述として、新型コロナウイルス感染症の予防対策についてご意見ご要望をいただきました。今後の改善、検討事項として生かしてまいります。